

# 選択的夫婦別姓 早く

党首討論

田村委員長が実現迫る



岸田首相との党首討論に臨む田村智子委員長=19日

## 阻む理由はない

日本共産党の田村智子委員長は19日、党首討論に立ち、「長年にわたる女性たちの訴えがついに経済界も動かした」として、経団連の提言を示して選択的夫婦別姓の早期実現を岸田首相に迫りました。

## 首相、女性の不利益「重く受け止める」

田村氏は、憲法で女性の権利が認められて77年たつが、夫婦の95%で女性が結婚後に改姓。「同姓の強制により圧倒的に女性が個人の尊厳を傷つけられ、不利益を被っている。これが事実だという認識はあるか」とただしました。

岸田首相は「女性に大きな不利益が生じていることは重く

受け止める」と述べる一方、「さまざまな角度から議論を深める必要がある」などと後ろ向き。

田村氏は、「選択的夫婦別姓の早期実現を求める合理的な理由はたくさんある。しかし、それを阻む具体的で合理的な理由は何もない」と強調し、一日も早く法案を国会で審議するよう強く求めました。

規制法改悪  
自公が強行

政治改革の願いに背く

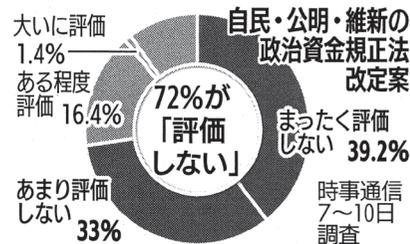
折り目

# 「裏金」抜け穴広げるだけ

「政治資金 信頼回復遠く」（「朝日」）「いったい何を改革したのか」（「京都」）。19日、参院本会議で自民、公明が強行した政治資金規正法の改悪。共産、立憲、国民の各党などは反対し、各紙は社説で厳しく批判しました。

## 政策活動費を合法化

「規制法」の改定は、自民党の裏金事件を受けたもの。しかし肝心の企業・団体献金の禁止がスッポリ抜け落ちたばかりか、「規制法」に規定がなかった政策活動費を合法化。政治資金報告書の「要旨」の作成・公開義務削除は、政治資金の実態をさかのぼって確認できなくするもの。「自



# 日本共産党

党が過去の汚職事件を追及せにくくするとは、まさに火事場泥棒」（共産党・山下芳生参院議員）です。

## 企業献金禁止が大きな世論に

日本共産党が30年間国会に提出し続け、求めてきた企業・団体献金の全面禁止は、いま国民の中で大きな世論になっています。「真の政治改革を」の声を広げましょう。

# 成立に道筋 維新の責任重大

維新は、自民党と合意した「規制法」改定案に衆院では賛成、参院では反対しました。理由は、改定案とは直接関係のない「調査研究

広報滞在費」（旧文通費）をめぐる自民党の対応。改定案そのものに反対でなく、自民党に助け舟を出した維新の責任が厳しく問われます。

## 総選挙 近畿の比例名簿掲載予定者

## 日本共産党



たつみこ吉



堀川あきこ



清水ただし



こむら潤

制度解説

衆院選挙投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます  
選挙区は「候補者の名前」で

政党名を  
と書きます  
衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。



▲紹介動画

近畿民報

2024年6月No.4(第607号)  
発行/日本共産党国会議員団  
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号  
Tel.06 (6975) 9111 Fax.06 (6975) 9115  
Eメール: jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

# 万博中止しかな 矛盾噴き出る

来年4月開幕の大阪・関西万博。会場が現役の産廃処分場の人工島=夢洲<sup>ゆめしま</sup>であることによる問題が噴出。矛盾が拡大することは必至。万博は中止しかありません。



夢洲1区の爆発現場=万博協会提供

## ガス爆発 危険な会場 遠足動員やめて

3月、会場建設現場でメタンガス爆発事故が起きました。万博協会は当初、床などの損傷としていましたが、その後、天井部分に10カ所のへこみがあったなどを発表。重大事故だったことが明らかになりました。メタンガスは、事故のあった夢洲1区で

昨年夏期に1日約2回発生、会場中心部のパビリオン地区でも発生しています。大阪府の85万人など、学校行事として小中高生を大動員することについて、「危険な遠足動員はやめて」の声が広がっています。

## 防災 最大15万人孤立 リングに落雷の危険

南海トラフ巨大地震を含む大規模災害に対応する防災計画が明らかになりました。夢洲からの避難には橋とトンネルの2ルートしかありません。1日の来場者の約7割、最大15万人が孤立することを想定。3日間かけて船舶などで近隣の別の人工島に誘

導、物流倉庫や商業施設を一時滞在施設として活用します。万博の“売り”であるリング(高さ最大20メートル)は「落雷の危険性が高い」としています。



万博会場のリング

## パビリオン 簡易型へ移行進まず 数十億円負担？

建設が遅れている海外パビリオンを巡り、万博協会が整備する簡易型パビリオンへの移行が進まず、数十億円を協会=日本側で負担する見通しになっていることが分かりました。

海外パビリオンは当初60カ国が自前で建設す

る「タイプA」を想定していましたが、物価高などで建設業者との契約が難航。「タイプX」と呼ばれる簡易型の建物9棟の建設を進めています。建設費は利用した国の負担ですが、9棟全てが使われる公算は小さく、負担が生じる見通し。

## オール東京 蓮舫候補 VS 自民と連携 小池知事

### 都知事選 対決構図は鮮明

7月7日投票の都知事選挙。「オール東京」が支える蓮舫候補か、裏金事件の自民党と「二人三脚」の現職・小池百合子候補かの選択です。



蓮舫氏

蓮舫氏は、自民党政治の延命に手を貸す小池都政の転換を求める声は「はっきりしている」として、「その先頭に立つのが私の使命だ」と強調。小池氏は、「(自民党の方々) 応援していただくという動きをいただいていることは大変心強い」と発言しました。

蓮舫氏が「知事として政治資金パーティーを開かない」としているのに対し、小池氏は「パーティーはいい機会だ」と述べ、パーティーを続ける意向です。

## 日本共産党

### 今からでも止められる

こうした矛盾が起きるのは、万博が同じ夢洲で計画されているIR(カジノ)とセット=カジノのための万博だからです。

万博中止は珍しくなく、日本は経費増大などで1912年と40年の開催を断念。海外でも92年シカゴ、95年ウイーンとブダペストで中止されました。今からでも止められます。